



ごあいさつ

同窓会会長 大野 豊 (昭和48年卒)

同窓生の皆様こんにちは。昨年11月に林田新一前会長の後任として、歴史と伝統ある口加高校同窓会会長の重責を仰せつかりました。昭和48年第25回卒業の大野豊です。会報誌「あやめが丘」第55号の発行にあたり、ご挨拶を申し上げます。

はじめに

皆様におかれましては、今なお収まらぬコロナ禍により、経済はもとより私生活にも大変な支障をきたしている中、同窓会活動に対し絶大なるご支援並びにご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

日々、学校現場で積み上げられる創立からの歴史。母校生徒の活躍はめざましく、文武両道の活動成果が、私たちに元気を与えてくれます。いずれ社会に巣立つ後輩たちを温かく見守り「現役生のために、今、何ができるか」を常に考え活動します。そしてご指導を頂く先生方の情熱をしっかり支え、応援して参ります。

一方、私たちは2万人を超える歴史ある同窓会です。それぞれの立場でリーダーシップを発揮され、県内を始め国内外あらゆる分野で幅広く活躍されている姿は誇らしい限りです。

学校創立120周年

口加高校は今年度「創立120周年」を迎えます。実行委員会も本格化し、2月に「趣意書」を全国の同窓会員の皆様へ郵送(地元を除く)しました。今までは、各支部に趣意書の配布をお願いしていましたが、コロナ禍の現状を鑑み、今回は郵送にしました。反面、郵送することで全国の会員お一人おひとりに、120周年事業を周知できることが大きな喜びです。そして、たくさんの皆様から賛助金のご協力を戴いております。誠にありがとうございます。

あやめが丘

口加高等学校 同窓会誌

【発行所】
口加高校同窓会事務局
TEL 0957-86-2180

【印刷所】
シロカワ印刷
TEL 0957-87-2157

【題字】
前会長 林田新一 氏 筆

母校の現状と課題

2月28日、卒業式の前日に「同窓会入会式」を行い、101名の新たな同窓会員が誕生し母校を巣立ちました。4月には67名の新入生を迎え入学式が挙行されました。入学定員120名には遠く及ばず寂しい思いです。地方とはいえ「魅力ある高校」に育て、受験志願者が増えることを期待します。昨今のグローバルコースや福祉科の新設に伴い、昨年度は同窓会有志でNPO

同窓会の現状と課題

同窓会の目的は会員相互の親睦と母校の発展を助成することであり、この目的を達成するために「親睦会の開催・会報の発行・会員名簿の管理・その他必要な事業」を行っております。毎年5月に会報誌「あやめが丘」の発行、10月には、総会と懇親会を開催している他、遠くは関東、中部、関西、博多等の県外の支部会や、長崎、諫早、地元支部等の県内の支部会が16支部組織され、支部総会や親睦を中心とした活動をされています。

ここ2年間は、様々な同窓会行事が中止や規模縮小を余儀なくされ、大変残念な思いをしてきました。もちろん同窓会以外でも行動は制限され、人とのつながりが淡いものを感じられます。先日、久しぶりの支部訪問で「諫早口加会結成30周年記念植樹会」に出席しました。工夫を凝らした野外イベントで、楽しい同窓の想いに浸ることができました。昨年度は関東口加会が作成された「あやめが丘記念誌」が送られてきました。遠き都でふるさとを思い、懸命に活躍される同窓生の姿を

同窓会会長あいさつ	P1
同窓会入会式・卒業式入学式	P2
進路状況・部活動結果 など	P3
支部だより(関東中部関西博多長崎等)	P4
支部より	P5
校長あいさつ・学校の話題など	P6
特集(今、ふるさととは)	P7
	P8

特集(羽ばたけ)・第74回卒業生代表幹事	P9
令和3年度 同窓会総会開催	P10
令和4年度 同窓会支部長会開催	P10
令和4年度 口加同窓会総会のご案内	P10
令和3年度サポート事業協力金	P11
創立百二十周年記念事業編集後記など	P12

おわりに

同窓会での出会いや感動がそれぞれの人生の彩りとなります。そして世代を超えて絆をつなぐことで、「魅力ある口加同窓会」を目指していきます。コロナ禍もいつか収束します。その時まで前を向いて、歩みを進めていきましょう。母校の発展と同窓生各位の益々のご活躍、ご多幸を心から祈念申し上げます。





第74回卒業証書授与式が、令和4年3月1日に
 挙行され、74回生が卒業証書を手にしました。そ
 れに先立ち、2月28日には同窓会会長をはじめ本
 部役員が出席し、同窓会入会式が行われました。

同窓会入会式・第74回卒業式 新入会員101名を迎える

令和3年度の卒業生
 は男子36名、女子65名
 の合計101名です。
 あやめが丘で育った若
 者たちは、それぞれの
 目標に向かって羽ばた
 いていきます。各支部
 は温かく迎えてくださ
 い。

新型コロナウイルス
 感染防止対策のため、
 今年も同窓会入会式は
 新入会員と同窓会会長
 と副会長が参加
 し、執り行われ
 ました。74回生
 の代表幹事は池
 田亜依花さんと
 今村知椰さんで
 す。101名の
 新しい会員たち
 をみなさまよろ
 しくお願いま
 す。

口加高校同窓会会員 (令和3年度)	
女子手芸学校	599
実科高等女学校	1,336
高等女学校	310
高等女学校中等部	80
(女学校計)	2,325
口加高校 普通科	13,885
家政科	2,412
商業科	1,388
福祉科	16
(計)	17,701
定時制 各分校 (計)	1,339
(口加高校計)	19,040
合計	21,365



同窓会会長 大野 豊



校長 馬木みどり

口加高校の現況 (令和4年度)			
	男	女	計
1年生	26	41	67
2年生	41	47	88
3年生	35	55	90
計	102	143	245

令和4年度入学式 (4月8日)

普通科(普通コース) 38名
 普通科(グローバルコース) 20名、福祉科9名、計67名の
 新入生は教職員や保護者に見
 守られながら、式に臨みまし
 た。代表宣誓をグローバルコ
 ースの竹下真裕さんが力強く
 行いました。今年も2・3年生
 はコロナ感染防止対策で式場
 に入れなかったため、会場か
 ら出てくる1年生を会場外か
 ら拍手で温かく迎えました。

現在の口加高校の学年定員
 数は120名(普通科(普通)
 54名、普通科(グローバル)
 40名、福祉科26名)です。最
 近は左表にもあるように、定
 員枠を確保できない状況が続
 いています。初々しい67名の
 新入生を、心から応援くださ
 い。





令和3年度卒業生 進路状況 (令和3年3月 卒業生 普通科・福祉科101名)

合格実績 (延べ人数、過年度卒を含む)

国立大学	9人	医療系専門学校	17人
公立大学	6人	その他専修・各種学校	15人
私立大学	39人	公務員就職	4人
短期大学	7人	一般就職・自営	5人

合格校と合格者数

- 《国公大》鳥取大1、鳥根大2、香川大1、九州大1、佐賀大1、大分大2、鹿児島大1
- 《公立大》山口県立大1、長崎県立大3、大分看護科学大1、宮崎公立大1
- 《私立大学》鎮西学院大、活水女子大、長崎国際大、長崎純心大、長崎総合科学大、長崎外大、久留米大、久留米工大、西南学院大、九産大、中村学園大、福岡工大、福岡国際医療福祉大、西九州大、崇城大、熊本保健科学大、九州ルーテル大、立命館アジア大、広島工大、東亜大、岡山理大、川崎医療福祉大、豊橋創造大、長浜バイオ大、関西福祉大、立命館大、龍谷大、東京農大、明治大、北里大、創価大、東海大、帝京科学大、国際医療福祉大
- 《短期大学》龍谷大短大部、中村学園短大部、純真短大、西九州大短大部、長崎短大、長崎女短大
- 《医療系専門学校》鳥原市医師会看護学校、長崎医療技術専門学校、長崎リハビリテーション学院、こころ医療福祉専門学校、久留米歯科衛生専門学校、福岡医療秘書専門学校、麻生看護大学校、医療福祉専門学校緑生館、嬉野医療センター付属看護学校、武雄看護リハビリテーション学校、熊本医師会看護専門学校、天草市立本渡看護専門学校
- 《その他専門学校》淡海書道文化専門学校、公務員ビジネス専門学校、福岡カレッジオブビジネス専門学校、ハリウッドワールド美容専門学校、長崎情報ビジネス専門学校、諫早コンピュータカレッジ、長崎高等技術専門学校、福岡ベルエポック美容専門学校、麻生公務員専門学校、メトロコンピュータカレッジ、河合塾福岡校
- 《就職・公務員関係》株式会社シモヤ、金井農園、玉成園、デイサービスセンターかなめ木、恵珠園、大阪府警1、長崎県警1、自衛隊2

令和3年度 長崎県高等学校総合体育大会結果

陸上競技《男子》

- 100m 【2位】 深山 創希
- 200m 【3位】 深山 創希
- 5000m W 【2位】 尾崎 淳平
- 4×100m R 【5位】 尾崎蘭・深山・今村・本村
- ハンマー投 【2位】 門畑 知樹
- やり投 【3位】 竹下 斗真
- 円盤投 【6位】 竹下 斗真
- 4×400m R 【1位】 渡部彩・黒岩・北村・本多奏
- 800m 【2位】 北村 優衣
- 400m 【3位】 黒岩 咲良
- 400m H 【3位】 渡部 彩花
- 棒高跳 【3位】 松藤 ゆずき
- ハンマー投 【3位】 井口 知香
- 4×100m R 【6位】 松永・本多奏・松藤・渡部彩
- やり投 【4位】 杉本の のか
- 200m 【5位】 本多 奏
- 七種競技 【5位】 石橋 永遠
- 円盤投 【6位】 本多 莉奈

陸上競技《女子》



- 5000m W 【5位】 尾崎 淳平
- 1000m 【6位】 深山 創希 (インターハイ出場権)
- 円盤投 【7位】 竹下 斗真
- 棒高跳 【8位】 松藤 ゆずき
- ハンマー投 【8位】 井口 知香

▶ インターハイ出場!! (深山さん)



《北九州大会》

《全国高校総体》

陸上競技《駅伝》

- 1000m 深山 創希 【予選敗退】
- 【男子】 18位 2時間29分11秒 立花・尾崎蘭・山本・尾崎淳・川崎・松尾・岩永
- 【女子】 5位 1時間22分6秒 嶋田・北村・相良・渡部彩・江島

バレーボール《女子》

1回戦 口加 1 — 2 佐世保実業

バスケットボール《男子》

1回戦 口加 62 — 122 南山高校

バスケットボール《女子》

1回戦 口加 59 — 85 長崎女子商業

卓球《男子》

1回戦 口加 3 — 0 佐世保東翔
2回戦 口加 1 — 3 長崎工業 (ダブルス) 綾部・森川 【ベスト32】

卓球《女子》

2回戦 口加 3 — 0 松浦
3回戦 口加 3 — 0 西彼杵
4回戦 口加 1 — 3 瓊浦【ベスト8】 (シングルス)
福田、田中、松尾 【2回戦敗退】
田口、平瀬、中村渚、富永 【3回戦敗退】
(ダブルス) 福田・松島 【2回戦敗退】
平瀬・松尾、富永・田中 【ベスト16】

ソフトボール

1回戦 口加 9 — 5 佐世保東翔
2回戦 口加 7 — 0 長崎女子(不戦勝)
準決勝 口加 0 — 12 九州文化 (4回コールド) 【第3位】

ソフトテニス《女子》

1回戦 口加 2 — 1 佐世保北
2回戦 口加 1 — 2 佐世保商業 (個人) 宇野・田中杏ペア 【2回戦敗退】
馬場・宮崎ペア 【1回戦敗退】
山崎・井川ペア 【1回戦敗退】

ソフトテニス《男子》

1回戦 口加 3 — 0 諫早東高校
2回戦 口加 0 — 3 長崎日大高校 (個人) 藤本・浦部ペア 【ベスト64】
瀬戸口・黒田ペア 【2回戦敗退】
立石・大久保ペア 【2回戦敗退】

サッカー

1回戦 口加 0 — 16 長崎総合科学大学附属

第103回 全国高等学校野球選手権長崎県大会 1回戦 口加 0 — 6 上五島

《個人》令和3年度 心の輪を広げる体験作文

- 【長崎県社会福祉協議会会長賞】 古瀬 優
- 【長崎県知的障がい者福祉協会会長賞】 坂木 心
- 【長崎県精神障害者団体連合会代表賞】 相良 琴美

《放送部》第68回NHK全国高校放送コンテスト

- 《アナウンス部門》森島 采映【決勝進出】 円口 愛子【決勝進出】
- 《朗読部門》立花 理紗【決勝進出】

《放送部》九州高校放送コンテスト県央地区大会

- 《アナウンス部門》円口 愛子【優秀賞】 林田 芽依【決勝進出】
- 《朗読部門》前田 陽花【優良賞】

《放送部》九州高校放送コンテスト長崎県大会

- 《アナウンス部門》円口 愛子【優秀賞】 (第1位)
- 令和4年度全国総文祭県代表決定

《放送部》第43回九州高校放送コンテスト・第5回全九州高等学校総合文化祭

- 《アナウンス部門》円口 愛子【優秀賞】 (第5位)

《美術部》令和3年度長崎県高等学校総合文化祭【美術部門】・第52回長崎県高等学校美術展

- 【優秀賞】 豊島 愛祐
- 【入選】 照平 凜星、宮崎 光、志方野 乃花、林田 美羽、松藤 ありさ、鶴田 穂乃香、隈部 乃愛

《福祉科》第8回長崎県高校生介護技術コンテスト

- 【最優秀賞】 池田 亜依花・多良 和美・藤下 琴音

《福祉科》令和3年度九州地区高校生介護福祉研究発表会

- 【奨励賞】 池田 亜依花・多良 和美・藤下 琴音

《福祉科》第2回長崎県下食デザートコンテスト

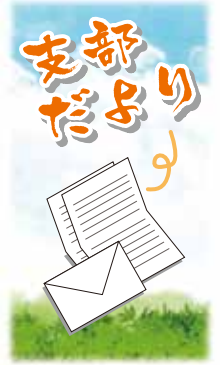
- 【グランプリ】 池田 亜依花

《吹奏楽部》長崎県吹奏楽コンクール

- 【銀賞】 長崎県アンサンブルコンテスト
- 【銀賞】

《生活創造コース》第27回全国高校生クリエイティブコンテスト

- 【優秀賞】 平瀬 鈴彩



関東口加会

会長 平野康博
(昭和43年卒業)

ふるさとを想う

今春ご卒業の皆様、ご卒業おめでとうございます。同時に同窓会へ入会されましたこと心よりお喜び申し上げます。また、新しく入学されました77回生の皆様、ご入学おめでとうございます。

ご存知のように、令和元年末から始まった新型コロナにより、関東口加会も3年連続で開催できていません。令和2年は念願の「熱海総会(二泊)」を計画したところ、「熱海は思い出の場所なので夫婦で参加したい」などの希望者が続出し、事務局としても大いに期待していましたが、コロナで断念。代わりに「あやめが丘記念誌(54ページ)」を作成し関係者へ配布するなどの活動をしてきましたが、最近は、一部の会員と電話するくらいしかできない寂しい状況が続いています。早く皆様と元気な姿で再会できますことを心待ちにしています。

こんな閉塞の中、弊会会員の、本多周一さん(S53卒、南有馬町出身)より、嬉しい連絡がありましたのでご紹介いたします。「自分を育ててくれた“ふるさと”にお役に立てるボランティア活動

したい」という申し出でした。本多さんは口加卒業後、都内の大学を卒業され、医療・教育業界や公共団体等でコンサルタントとして活躍されていますが、定年を機に今後は南島原市や島原半島のお役に立ちたいという気持ちがあるので、私にも手伝って欲しいということでした。これから具体的な企画書本多さん作成を作成し、提案する予定でいます。こういう元気のいい同窓生が母校やふるさとのために役立ちたいと手を挙げることは何と嬉しく尊いことでしょうか。弊会の中にも、こういう志を持つ同窓生で、実際にボランティア活動を実施されている方を私は沢山存じていますが、今後も口加高校の伝統・文化として継続されまことを心より願っております。今年10月8日開催の創立120周年記念式典でお会いできることを楽しみにしています。



あやめが丘記念誌

中部口加会

会長 中村正史
(昭和43年卒業)

ご卒業おめでとうございます。みなさんは3年間の高校生活を終え、進学あるいは就職で社会へと旅立ちます。私はこの時期になると50年ほど昔に流行った「風」という歌詞を

思い出します。「人は誰もただひとり旅に出て、人は誰もふるさとをふり返るちよびりさびしくてふり返ってもそこにはただ風が吹いているだけ。」私はS43年卒業、今年73才になります。家が転勤族だったため口之津には中学、高校の6年間を過ごしました。

ほろ苦いばかりの6年間でした。「風」の歌詞を口ずさみながら思い出します。

さて口加高校の同窓会ですが、中部口加会もコロナ禍の影響で活動は休止状態です。卒業生が令和2年89人です。昭和43年は390人、1/4の卒業生です。卒業生が激減していることは寂しいことです。最近の進路実績を見ると九州から関西が90%を占め、中部・関東はほとんどいません。特に中部は人気がないのかほぼゼロです。このままでは存続不能になってしまいます。私は東京に20年ほど住んで名古屋に生まれ

た。名古屋は工業製品輸出の全国トップレベルまた、農業製品の出荷も全国上位を占めています。財政も豊かで本場に住みやすい街です。みなさんも中部地方に関心を持っていただければありがたいです。また「定員の生徒数を確保」するためNPO法人みなみしまばらあやめ寮を創設し、有為な人材を南島原から集め、育成すること、幹部の方々

の活動には敬服します。コロナ禍の中、4年ほど経ちましたが、私の勝手な考えですけれど、これは徳川幕府が外庄(ペリー来航)により鎖国をやめ、明治になったぐらいのインパクトのある大事件です。これにより現在の社会が抱える諸問題が一気に表面化し、世の中がテンヤワンヤの時代です。その中で

社会に巣立つ皆様は大変だと思いますが、やりがいのある社会に移っていくと思います。結びになります。22000人の卒業生がいます。これから長い人生が始まります。「風」の歌詞を口ずさみながら難局を乗り越ってください。

関西口加会

会長 畑田豪八郎
(昭和44年卒業)

皆さん卒業おめでとうございます。口加は今年120周年を迎えます。皆さんは素晴らしい歴史ある高校で勉学に励まれました。是非その誇りを胸に新しい世界で躍動されることを期待しています。

関西へ就職或いは進学される方、連絡先を後記に記載しますので何か困ったこと等あればご連絡下さい。私は関西在住48年、少しでもお手伝いできればと思います。今年中止しますが来年の支部同窓会を次回のあやめが丘でご案内します。是非ご出席ください。関西の仲間としてお付き合い頂ければ、新しい仲間「関西口加会」が盛り上がりです。関西が他地区と違うところは野球の甲子園、ラグビーの花園、そして駅伝の都大路があることです。私は長崎県人会に所属しており長崎県代表をいつも応援に行きます。去年の高校野球、春は大崎高校、夏は長崎商業、今年春は長崎日大、いつもここに口加がいればと夢見ています。ラグビーは長崎北陽台、駅伝は女子が諫早、男子は松浦でした。全国女子駅伝では長崎県が大健闘5位入賞。ここでも陸上なら口加高校とつい母

九州電力(株)口之津営業店 電気工事設計施工

有限会社 高木電気商会

〒859-2504 長崎県南島原市口之津町丙2007-2
TEL 0957-86-2246 FAX 0957-86-4512

代表取締役 高木 憲一 (S63年卒)
高木 正憲 (S36年卒)

こだわりの「新鮮野菜」あなたの元へ!!

忠 飯田青果 有限会社

長崎県南島原市口之津町丙4319
TEL (0957) 86-3161 (代)

URL <http://iidaseika-potato.com>

代表取締役 飯田 弘巳 (H6年卒)

校のことを考えてしまいます。在校生の皆さんすぐでなくても土台作り頑張ってください。

今年の関西大阪長崎県人会報に前竹嶋校長より寄稿を頂きました。全国高校生クリエイティブコンテストで口加(3年平瀬鈴彩さん)が優秀賞に輝いた素晴らしいニュースを紹介しました。おめでとございます。これからも在校生の皆さんの活躍を楽しみにしています。

関西口加会の皆さん、お元気で過ごさるのこと思ひます。今年のお窓会を7月に予定していましたが、大変残念ですが安心安全を期し3年連続中止とさせて頂きます。来年は今の状況より悪くならない限り感染対策を徹底し必ず開催したいと思ひます。大事を取られるとかなんとでも出席とか、皆さんそれぞれのご都合で自由にお出願頂きますようお願い致します。1年先ですが楽しみにお待ちください。

口加博多会
 会長 荒木省三
 (昭和42年卒業)

令和2年のコロナウイルス発生以来、同窓会活動はストップしたままです。新規感染者数は増減を繰り返すばかりで、いつ終息するのか今のところわかりません。今年3月には博多会の幹事会でお世話になっ

(関西口加会連絡先) 会長 畑田 豪八郎
 (住所) 〒630-0222 奈良県生駒市吉町1463-25
 (電話) ☎0743-76-7103 携帯 090-5705-6307
 (メール) g.hatada@nifty.com

た天神の中華料理店の平和楼が閉店になりました。楽しく酒を酌み交わしながら会合する機会・場所も減りつつあります。同窓会も、マスクをしながら感染を心配しながらの開催は、互いの親睦を図るという趣旨にはそぐわず、頭の痛い所です。ワクチン接種で集団免疫が進み、事態が好転することを期待し待つのみです。私が高校生の時のエピソードです。あやめが丘に上級生から呼び出されて指導を受けました。あらかきは出席番号1番目で点呼に遅れる確率は高く、寝坊をリカバリするため、自転車まで飛ばして行く中で、うっかり上級生を無視して、挨拶せず抜き去ってしまいました。早速お呼びがかかって教育的指導を受けたという次第です。良き伝統だったと思ひます。

口加長崎会
 事務局 黒岩 英一
 (平成12年卒業)

卒業生の皆さん、おめでとございます。今回、この支部だよりを作成するにあたり、口加高校のサイトでバックナンバーを読んだのですが、昭和卒業の方ばかり。私ですら平成12年卒業で、皆さんは令和卒業ですから、既に私の卒業後も20年以上が経過して、隔世の感がありますね。

これを読まれているころ、卒業生の皆さんは、もう新しい世界に足を踏み入れられていることかと思ひます。知らない人ばかりな状況もあるのではないのでしょうか。自分が卒業したことを思い出してみると、同級生との同窓会はともか

く、先輩方のいる同窓会にわざわざ顔を出さうという気持ちにはなれませんでした。

堅苦しそうだし、話が通じるとも思えないし・・・皆さんもそうかもしれません。コロナ禍となる前、口加長崎会は、毎年同窓会が開かれ、私も参加してました(多くの場合平成12年卒業の私が最年少の参加者です！平成12年以降、20年以上の間卒業した卒業生はどこに行つたのか・・・)。既に2年間開かれていませんが、いつの日かまた開催されるはずですが、開かれる際には、皆さんにも同窓会の開催連絡が行くかもしれないですね。そんなときには、一歩踏み出して、同窓会に参加してみてください。楽しい時間だけでなく、これからの生活へのヒントも得られるかもしれません。

「恩返し」ではなく、「恩送り」ということで、私がか先輩方からもらった恩を後輩の皆さんに送っていきたくのですが、現状では出席者のうちで私が最年少のため、送る相手がおらず困っています。恩を送るためにも若い皆さんの同窓会出席をお待ちしています。

諫早口加会
 会長 志賀 正幸
 (昭和61年卒業)

令和3年度は、諫早口加会が発足してから30年の節目の年でしたが、新型コロナウイルスの影響で、前年

令和3年度は、諫早口加会が発足してから30年の節目の年でしたが、新型コロナウイルスの影響で、前年

度引き続き地区同窓会は中止となり、会員どうしの親睦ができない状況でどうしたものかと思案してました。そうしたなか、中島事務局長の大奮闘で、県立運動公園内に記念植樹会を行うことになり、役員一同ほつと安堵したところでした。当初は、令和4年2月23日の祝日(天皇誕生日)に予定していましたが、コロナウイルスが感染拡大してきたため、1か月余り先送りし、3月27日に変更しました。同窓会本部にご案内したところ、大変お忙しいなか、大野会長様をはじめ、林田記念事業実行委員長様と3名の副会長様(中島様、山本様、鬼塚様)にもご出席いただきました。当会からは8名の役員が参加しました。植樹の前に、昨年ご逝去されました西崎顧問へ黙とうを行い、当会の礎を築いていただいたことへの感謝を込めて参加者全員で哀悼の誠を捧げました。当日は、晴天にも恵まれ、参加者で植樹を行い、徳永顧問の名言「絆と友愛」と刻んだプレートの除幕を行いました。その後、長崎県公園緑地協会の担当の方から今回植樹した桜「神代曙(じんだいあけぼの)」についてご説明をいただきました。病気にも強く、ソメイヨシノの後継品種として奨励されているということでした。年を重ねるごとにこの桜の樹が大きくなり、きれいな花をつけてくれることを楽しみにし、いつかみなさんと花見ができる日を祈りつつ春の日差しと気持ちのいい風を感じた、とてもいい一日でした。

みなさん、諫早の運動公園にいらつしやつたらこの桜の樹をご覧ください。テニスコートの手イレの横に凛と佇んでいます。「絆と友愛」のプレートが目印です!!

みなさん、諫早の運動公園にいらつしやつたらこの桜の樹をご覧ください。テニスコートの手イレの横に凛と佇んでいます。「絆と友愛」のプレートが目印です!!

みなさん、諫早の運動公園にいらつしやつたらこの桜の樹をご覧ください。テニスコートの手イレの横に凛と佇んでいます。「絆と友愛」のプレートが目印です!!

／けっこういろいろあるんですよ！
 食料品 衣料品 シューズ 薬局
 化粧品 ギフト 100均
 お花 お酒 たばこ 美容室

楽しく! 優しく!
 の言葉をモットーに毎日元気に営業しています!!

SUNPIA
 (協)口之津ショッピングセンター
サンピア
 南島原市口之津町甲2752
 TEL 0957-86-5100(代)

平 幹宏 (S60年卒) 岩本 憲二 (S44年卒) 林田 新一 (S42年卒)
 塩田 勝彦 (S46年卒) 鳥居 総子 (S63年卒) 荒木 勝 (H5年卒)

中島建設株式会社
 NAKASHIMA

代表取締役 **中島 浩平** (S61年卒)

■本社 〒859-2605 長崎県南島原市加津佐町乙2番地1
 TEL0957-87-2181 FAX0957-87-3539

■島原支店 〒855-0808 長崎県島原市加美町1017番地2-2F
 TEL0957-62-0606 FAX0957-62-0607

URL <http://www.naka-shima.com/>
 建設業許可 長崎県知事(特-1)第12385号
 宅地建物取引業許可 長崎県知事(4)3391号

創立百二十周年を迎え 口加高校 躍進します！



校長 馬木 みどり

◆はじめまして

令和4年4月に口加高校の校長として着任しました馬木(まさき)みどりと申します。3月までは長崎県教育庁高校教育課で勤務しておりました。生徒のいない職場でしたので、生徒たちのさわやかな挨拶や授業・部活動に対する真剣な姿、先生方の熱心な指導、保護者や同窓会の皆様の温かいご支援の声に触れ、学校の良さ、教員という仕事の魅力を、口加高校であらためて実感しています。



◆旅立ちの時

2月28日、同窓会入会式を執り行っていたが、3年生が晴れて同窓会の仲間入りをしました。翌日3月1日には、卒業証書授与式を挙行しました。来賓のご臨席を賜ることはできませんでしたが、101名の卒業生が胸を張って本校を巣立っていきました。卒業生の新天地での活躍を期待するとともに、同窓生の皆様には、全国各地に飛び立つ後輩たちを温かく迎えてくださいますようお願いいたします。

◆令和3年度 卒業生の主な進路先

卒業生の主な新しい居住地は以下のとおりです。
○島原半島内(6名) ○長崎市(19名) ○佐世保市(4名) ○諫早市(3名) ○佐賀県(7名) ○熊本県(8名) ○福岡県(27名) ○関西圏(7名) ○中・四国(6名) ○関東圏(2名)

◆福祉科1期生が 卒業しました

平成31年4月に入学した福祉科1期生がこの度無事に卒業式を迎えることができました。これもひとえに、保護者や関係する福祉施設、地域の皆様方のご協力のおかげです。本当にありがとうございます。

した。

1期生16名は全員が自身の目指す進路を実現し、介護福祉士国家試験においても想像を大きく上回る成果を上げました。今後も口加福祉科は、次代に輝く人材(人材)の育成に努めて参ります。

◆令和3年度の 口加高校の現況報告

- 4年制大学(4名) 社会福祉、保健科学、栄養
- 短期大学(2名) 栄養
- 専門学校(7名) リハビリ、看護、デザイン、書道
- 就職(3名) 特別養護老人ホーム、ディサービス

(1) 全国レベルでの生徒の活躍

① 全国高校生クリエイティブコンテスト優秀賞受賞

※参照①

普通科生活創造コース3年の平瀬鈴彩さんがウエディングドレスを出品し、全国356点の中から第4位に相当する優秀賞を受賞しました。このコンテストは全国家庭クラブ連盟が主催する、1995年に編み物コンクールとして始まった歴史ある大会です。みずみずしい感性と創造力あふれたハイレベルな作品が高く評価されました。

② 第74回全国高等学校陸上競技対抗選手権大会

(福井インターハイ)

2年生の深山創希さんが、男子100mにおいて、県大会・北九州ブロック大会(長崎・福岡・大分・佐賀の24名中6位以内)を勝ち抜き、令和3年7月28日〜8月

1日に開催された福井インターハイに出場しました。

(2) 生徒の取組

① 普通科生活創造コース三冠王への取組

生活創造コース3年の8名全員は、全国高校家庭科技術検定1級3種目(洋服・和服・食物)を2年間で取得し、三冠王として表彰されました。三冠王取得は、生徒の地道な努力と粘り強さにより達成でき、生徒たちの大きな自信になりました。

② 海洋教育フォーラム長崎

※参照②

グローバルコース「早崎潮流発電班」は12月19日(日)に出島メッセ長崎で開催された「海洋教育フォーラム長崎」に参加しました。今回は長崎港開港450周年の記念大会で、できたてほやほやの出島メッセ長崎での大会でした。研究発表や活動紹介をしたあとに専門家からアドバイスをいただき、とても勉強になりました。

(3) 修学旅行

※参照③

当初、東京方面の予定でしたが、3月に3泊4日で県内(長崎・佐世保・平戸)の修学旅行を実施しました。「この4日間で多くのことを経験し、学んで長崎の良さを知り、長崎のことがもっと好きになったし、長崎に行けて良かった。コロナ禍で大変なことがたくさんある中、修学旅行を計画してくださった先生方や旅行会社の方、行かせてくれた親に感謝し、周囲の人の支えがあつて修学旅行ができたことを忘れないようにしたい」との生徒の感想がありました。



長崎カステラランド



橘湾・島原半島を眺める大展望台!

展望抜群!「海の見えるレストラン」

皆で楽しく「カステラづくり体験」
※20名様以上

長崎県雲仙市愛野町乙5864
TEL 0957-36-2000

有限会社 和泉屋
代表取締役 井上 確 (昭和42年卒)



(4) 海外研修代替

※参照④

昨年引き続き中止となったオーストラリア語学研修に代え、校内で研修を実施しました。12月22日、3月29日、30日の計4日間、大学の先生による国際理解等に関する講義や、半島内の外国人英語講師の先生方とともに1日中英語を使う実践的な英語コミュニケーションの研修を行いました。国際交流の場が失われている状況の中、未知の文化に触れるワクワク感や英語を話す楽しさを体感する貴重な機会となりました。

◆令和3年度同窓会・PTAからの本校への支援

(1) 学生寮「あやめ寮」運営開始

同窓会及び南島原市のご支援を賜り、学生寮の運営を令和3年度に開始しました。遠隔地からの進学が可能となり、現在対馬出身の2名の生徒が入寮し学習や部活動に励んでいます。今後も学校の更なる魅力化を図り、人材育成や生徒募集に努めます。本当にありがとうございます。

(2) 菖蒲祭・マラソン大会

※参照⑤

※参照⑥

例年菖蒲祭では、PTA母親委員会の方々に食物バザーをしていただいておりますが、今年度も調理不可となったため、生徒と職員向けにくじ引きを準備してくださいました。また、マラソン大会でも豚汁の調理ができなかったため、肉まん・あんまんを提供いただきました。コロナ禍でも工夫してご支援いただき感謝しています。



参照④



参照①



参照⑤



参照②



参照⑥



参照③

ファミリーファッション
いのぐち



加津佐町岩戸 TEL 87-4735 / FAX 87-4737
井口 広昭(平成2年卒) 井口 由紀(平成4年卒)

特集

今、ふるさととは...!

～かわりゆく母校周辺～



母校を取り巻く地域環境も年々移り変わります。最近は過疎・少子高齢化の話をよく耳にしますが、地元では、政治・経済・医療・教育等あらゆる分野で口加同窓生が活躍・貢献され地域の発展に寄与されています。今回は南島原市町村合併後の16年間で「変わりゆく母校周辺」の話題を特集しました。(写真:南島原市HPより)



●南島原市誕生 (8カ町合併)

平成18年3月31日に、深江町、布津町、有家町、西有家町、北有馬町、南有馬町、口之津町及び加津佐町の8カ町が合併し、「南島原市」として誕生しました。合併時の人口は56,003人18,849世帯でしたが、現在、人口は44,082人、18,569世帯となっています。面積は170.13km²。合併時に定められた市章は南島原市のイニシャル「M」をモチーフに青い海、美しい山々が図案化されています。『南向きに生きよう!』をテーマに住民の活気ある姿と、新市の『融合』・『団結』と上部へ伸びる三角形は未来への発展の願いが込められています。合併時に定められた市の花は「ひまわり」、市の木は「あこう」です。



●原城跡世界遺産認定 (長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産)

平成30年7月に、世界文化遺産「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の12構成資産の1つとして登録された原城跡(南有馬町)は、「島原の乱(島原・天草一揆)」の主戦場となった城跡であり、世界遺産のストーリーの出発点となる貴重な遺跡です。当時領主であった松倉氏による圧政をきっかけに2万人を超えるキリシタンが立ち上がり原城に籠城し、幕府軍によって鎮圧されました。

令和3年度は世界遺産登録3周年を記念して、花火大会や原城跡を主会場としてウォークラリー大会(来訪者総数25,693人)が開催されました。



●アリーヴォ南島原完成 (有馬商業高校跡地活用)

平成19年3月に、閉校となった県立有馬商業高等学校跡地を活用して、スポーツ競技や健康づくりをはじめ多様なイベント・活動など、多目的に利用できる施設として、「Arrivo南島原」が令和4年2月に完成しました。

人工芝グラウンドは、LEDの夜間照明、観客席264席(内屋根付き120席)を備え、人工芝は、水はけやクッション性が高く、サッカー、ラグビー、レクリエーションなどの利用が出来ます。他に天然芝の「芝生広場」、「屋内交流広場」、「管理棟(事務室等)」などの施設があります。総面積34,829m²。4月から利用されています。



●みなとオアシスくちのつ登録 (口之津港整備)

令和2年3月に、新しい口之津港ターミナルビルが完成しました。ターミナルビルは、島鉄フェリーとバス、売店、食事処、イルカウォッチングをはじめ、1階東側は南島原市役所口之津支所、2階には口之津歴史民俗資料館を完備した一大複合施設として華麗に変身! 広場には口加高校美術部生徒による「イルミネーション」の作成点灯や口之津港緑地公園では毎年「マリノフェスタ in くちのつ」祭が行われ、令和3年7月にみなとオアシス(国土交通省)に登録されました。

「みなとオアシスくちのつ」は、口之津港ターミナルビルを代表施設として、南蛮船来航の地、口之津港緑地公園、口之津公園、口之津歴史民俗資料館および分館の6施設で構成されています。



●自転車歩行者専用道路着工 (旧島鉄路線活用)

平成20年4月1日に口加高校生の足となっていた島原鉄道(島原外港一加津佐間)が廃線になりました。令和2年度から3年計画で島鉄跡地を活用した、加津佐から深江まで南島原市を縦断する全長32.1kmの「自転車歩行者専用道路」の整備が着工され、自転車を活用した市民の健康増進や交流機会づくり、地域の魅力を巡り楽しめる環境づくりを進められています。かつては口加高校生徒も通学として利用していた島鉄跡地は、通勤、通学、買物など、安全・安心して通行出来る自転車・歩行者専用道路として生まれ変わろうとしています。周辺整備を含めた全体の事業完成計画は、令和10年度の予定です。

特集

羽ばたけ!

20歳の

メッセージ

今回の「あやめが丘」特集では地元で頑張る20歳のフレッシュ社会人を紹介します。同窓会に加入して3年目を迎える「20歳の木下莉子さんと本多明大さん」です。下欄は、今年度、同窓会に仲間入りした第74回卒業生代表幹事を務めていただく「今村知椰さんと池田亜依花さん」です。羽ばたけフレッシュ同窓生!

子どもに寄り添える教師を目指してこれからも学び続けていきたいと思



私は、今年度から口之津小学校に勤務し、2年生の担任をしています。日々、子どもたちと向き合いながら自分自身も成長させています。自分が教える立場になり、今まで出会った先生方もこんなことをされていたんだと思うと、私はもともと頑張らないといけないと感じています。今、頑張っていることは授業づくりです。毎日ある授業を子どもたちが楽しく、わかりやすく学ぶためにはどんな授業展開をしないといけないのか考えています。短大で学んだことだけでなく、他の先生方の授業を見せていただき、自分の授業力アップをするため日々頑張っています。大変なことが多いですが、やはり子どもたちがかわいいです。「先生、あのね」とたくさん話をしてくれて、子どもたちに会うと疲れているのになんだか元気になります。これが、教師の魅力の一つなのかなと感じています。



木下 莉子さん
(令和2年卒業)



令和2年卒業の本多明大です。地元にある新田鉄工所で働きながら陸上競技の砲丸投げを続けています。仕事では、機械を使って鉄を削り、ネジなどの精密部品を作っています。就職して3年目になります。まだまだ覚えることが多いです。早く仕事を覚えて、地元で貢献できるように頑張ろうと思います。高校から続けている陸上競技については、現在も大会に出場しています。仕事が終わってから口加高校第2グラウンドで練習させてもらっています。



本多 明大さん
(令和2年卒業)

この先、いろいろな困難や試練があると思いますが、この口加高校で学んだことをこれからの人生に活かし、将来の夢に向かってがんばっていききたいと思います。第74回卒業生代表幹事として母校のさらなる発展に貢献できるようにしっかりと役割を果たしたいと思います。

私は口加高校で、充実した高校生活を送ることができたことに感謝しています。この3年間で、たくさん壁にぶつかり、それを仲間と共に乗り越え、いろいろなことを経験し成長する機会をつかみました。2年次には、コロナの影響で、多くの学校行事が中止となり、残念な気持ちでいっぱいでした。しかし、今年度は学校行事の多くが開催されました。先生方、保護者の方々、関わってくださった方々に感謝しています。また、この恵まれた環境の中で勉強ができたことが、それぞれの進路実現につながったと感じています。



今村 知椰さん
(令和4年卒業)

私たちは福祉科の創設、新制服などの「変わり目」の74回生であり、ある意味変化に強い74回生だと思います。これから新しい道に進む中でこの口加高校で学んだことを胸に刻み、夢に向かって頑張っていきます。第74回卒業生代表幹事として母校のさらなる発展に貢献できるように役割を果たしたいと思います。

私は口加高校で高校生活を送ることができたことに感謝しています。この3年間を通して、先生方や74回生の仲間たちに出会ったことで、たくさん経験をすることができただけでなく、多くのものを得ることができました。福祉科1期生として口加高校で学んだ3年間を振り返ると入学当初は、環境になじめるのかとても不安だったことを覚えています。ですが、先生方の温かいサポートのおかげで、私は学習や部活動だけでなく、コンテストや検定など、さまざまなことに挑戦することができました。先生方には感謝しかありません。



池田 亜依花さん
(令和4年卒業)

第74回卒業生代表幹事

令和3年度 同窓会総会開催

令和3年度同窓会総会が11月15日、口加高校ふるさと交流館で開催されました。

最初に林田会長より、長引くコロナウィルス感染状況の中、同窓会活動も限られ本部も支部も大変苦慮しておられます。そうした中、同窓会誌「あやめが丘」が唯一の会員の絆を深める手段となっております。また、発行に伴うサポート事業へは会員皆様の温かいご協力に感謝しますとの挨拶があり、その後、執行部より令和2年度の事業会計・監査報告を受け、質疑応答の後承認されました。続いて令和3年度の事業計画・会計予算について審議され承認されました。

次に役員改選の議案が提出され、本部役員として長年活躍されました会長の林田新一氏、副会長の宮崎太氏、監査委員の森下順一郎氏、大村純一郎氏が退任され、新会長に大野豊氏(口之津)が選任されました。新役員体制は、後日決定し各支部に報告されています。新しい本部役員の顔ぶれを、下記写真の通り紹介します。

本総会は開催日を毎年11月15日(創立記念日の前日)としているため、会計年度との関係で5月に開催する全国支部長会で年間計画の協議承認を受け事業を行い、総会において報告承認という形をとっています。
例年、総会後には懇親会が開かれていましたが、コロナ禍の中、今回は中止となりました。



【事務局】 田口 賢哉 (口之津 昭63卒)
【監査】 井口 広昭 (加津佐 平2卒)
【監査】 永江 祥三 (小 浜 昭61卒)
【副会長】 鬼塚 俊範 (南有馬 昭63卒)
【副会長】 山本 栄治 (口之津 昭51卒)
【副会長】 中島 浩平 (加津佐 昭61卒)
【会長】 大野 豊 (口之津 昭48卒)

本部役員の世代も1回り近く若くなりました。同窓会の親睦・発展に全力を尽くします。これまで以上のご支援ご協力をお願い申し上げます

令和4年度 同窓会全国支部長会開催

5月14日、母校ふるさと交流館で「令和4年度同窓会全国支部長会」を開催しました。コロナ禍の中、県外の支部長さんには参加を見合わせていただきましたが、総勢23名の出席でした。会長(大野豊)挨拶に続き、馬木みどり校長・松本政博市長・中島浩介県議会議員より来賓祝辞をいただき議案審議へ移りました。令和3年度事業報告、決算・監査報告の後、令和4年度事業計画、収支予算(案)が審議承認され、引き続き「学校創立120周年事業」「あやめが丘誌発行」の進捗状況の説明がありました。最後に参加者全員に近況を踏まえ自己紹介をしていただき終了しました。

全国支部長会は3年ぶりの開催でしたが、各支部長、本部役員、学校が一堂に会する機会です。和気あいあい楽しい場となり、本部同窓会の状況や、最近の学校の様子などをゆつくりとお知らせすることができました。



令和4年度 口加高校同窓会総会のご案内

《第1部：創立120周年「特別記念講演」》

【日時】 令和4年10月8日(土) 午前10時20分～
【場所】 口加高校体育館
(会場定員超過の場合は教室でオンライン放映)
【講師】 葛西 紀明 氏 (スキージャンプオリンピックメダリスト)

《第2部：総会及び懇親会》

【日時】 令和4年10月8日(土) 午後4時00分～
【場所】 口加高校 ふるさと交流館
【懇親会】 令和4年10月8日(土) 午後6時30分～
しらほまビーチホテル (口之津町白浜)

※新型コロナウイルス感染状況悪化で、中止の場合もあります。【中止は9月25日に判断します】口加高校ホームページ内の「同窓会ページ」に掲載してお知らせします。

祝 口加高校創立120周年



株式会社 ケン・コーポレーション
〒125-0042東京都葛飾区金町6-2-1-3604
mail fkenzo@sweet.ocn.ne.jp
URL https://www.ken-corporation.jp/

代表取締役 福田 健蔵

昭和40年卒業
南島原市口之津町出身

スキージャンプメダリスト
葛西紀明さんに記念講演をお願いしました
皆さんでお祝いしましょう



令和3年度 サポート事業協力金 ありがとうございます ございました!

- S20 永田三幸 S30 松本英夫 S33 森 和代 S35 松浦正一郎 S37 酒井保喜 S39 林田正臣 S41 林田啓介 S42 能瀬いつ子 S43 宮崎雅子 S45 松尾直人 S47 元永美智子 S50 大崎正一 S53 末穂修子 S59 林田耕一 S63 濱田和子 H11 鬼山誠一
- S21 長門昭子 S30 松崎初代 S33 川崎玲子 S35 森 嘉和 S37 増嶋義弘 S39 力久厚子 S41 菅田俊輔 S42 松下良則 S43 林田さちよ S45 柴木裕子 S47 大野廣巳 S50 宮野時治 S53 杉本哲哉 S59 日向淳一郎 S63 田口賢哉 H12 安藤嘉英
- S22 小林悦子 S30 平方美和子 S33 浜田七子 S35 大島悦子 S37 山田ミサコ S39 大島国香 S41 菅 晴夫 S42 森 政知 S43 高見育子 S45 松本洋平 S47 酒井寿治 S50 宮崎 太 S53 中村一也 S59 福田保幸 S63 森 尚武 H12 黒岩英一
- S22 辻本美枝子 S30 荒木信恵 S33 山口マツ子 S35 松藤二三 S37 井関能旋 S39 小玉ハル子 S41 園田昌彦 S42 森 行輝 S43 田口博則 S45 村田徳一 S47 城川啓寛 S50 吉田修生 S53 中村慶男 S59 松戸 卓 S63 山本崇治 H14 安藤文香
- S23 志江上ミヨ S30 宮崎友美 S33 中村哲男 S35 永江弘子 S37 斎藤泰衛 S39 小淵美和子 S41 林田和也 S42 岡野勝美 S43 立石章一郎 S45 曾和淑美 S47 河野藤丸 S50 津山美智子 S53 三宅久美 S59 橋田和美 H1 本多松弘
- S23 中文恵 S30 田中克憲 S33 宮崎定信 S35 永田恵美子 S37 松尾春春 S39 渡辺シゲ子 S41 松藤幸利 S42 大西チハ S43 堀しのぶ S45 湯田貞美 S47 家永洋子 S51 酒井英子 S54 山下久美子 S59 高橋和子 H2 小淵 隆 H15 林田昇之
- S23 伊藤照子 S30 馬場 健 S33 林田光弘 S35 小嶺春宣 S38 池田龍由 S39 鶴田芳朗 S41 吉原康光 S42 瀧川良子 S43 木下真弓 S45 菅沼美穂子 S48 大崎郁子 S51 林田奈美江 S54 竹下美都子 S59 浦田 稔 H2 志方章紀 H15 松本博明
- S23 元山芳晴 S31 松尾カズ子 S33 美登千鶴子 S35 田中貞子 S38 本田祐平 S39 村上正成 S41 池田久美子 S42 岡本幸哉 S43 森下順一郎 S45 金子修司 S48 北村二雄 S51 中尾隆子 S54 林田 耕 S59 浦田三春 H2 森 誠 H15 室野太丈
- S24 森 和子 S30 藤田和子 S33 白山ミサエ S35 松島孝介 S38 定方都夫 S39 門畑秀一 S41 白水 崇 S42 大島みや子 S43 松尾美和 S45 寺川寛子 S48 田口雅智 S51 中尾俊秋 S54 南 真二 S60 平 幹宏 H3 酒井英正 H16 川口勇太郎
- S24 酒田瓜子 S31 古賀大八郎 S33 松尾利彦 S35 井上多賀子 S38 本田祐平 S39 有 有 玲子 S41 井上敏枝 S42 荒木直三 S43 中村高信 S45 佐藤愛子 S48 田口康博 S51 伊藤 勳 S54 山下道二 S60 相川 洋 H3 下村幸子 H17 安藤仁美
- S25 荒巻洋子 S31 松村卓哉 S33 丸丸重利 S35 谷島一臣 S38 竹下昭平 S39 黒崎紀子 S41 吉村秀代 S42 泉 直 S43 二宮すみ子 S45 小松紀彦 S48 酒井裕子 S51 松尾秀治 S54 加藤弘子 S60 井川宏幸 H4 大村法寛 H17 酒井篤大
- S25 元山芳晴 S31 松尾カズ子 S33 美登千鶴子 S35 田中貞子 S38 本田祐平 S39 村上正成 S41 池田久美子 S42 岡本幸哉 S43 森下順一郎 S45 金子修司 S48 北村二雄 S51 中尾隆子 S54 林田 耕 S59 浦田三春 H2 森 誠 H15 室野太丈
- S26 北村アキコ S31 井上好子 S34 吉賀通明 S35 平野春記 S38 畑島洋子 S39 西條千恵子 S41 吉田和恵 S42 酒井政好 S43 若林とみ子 S45 田口眞則 S48 川口眞則 S51 田口眞則 S54 田口眞則 S59 藤田 稔 H4 宅島美菜子 H19 宅島優弥
- S26 松本ミヅエ S31 草野政博 S33 松戸紀久公 S36 高木正樹 S38 永田ミル S39 上村七もえ S41 永田久美子 S42 藤尾一樹 S43 山口繁久 S45 水町弘子 S48 中山勝子 S51 山口亮一 S55 石田滋貴 S60 井川智恵 H4 岩谷隆之 H19 川村 幸
- S26 末藤幸由 S31 江島利雄 S34 松藤長久 S36 大木 棟 S38 森田元夫 S39 岡本美也子 S41 林田晴也子 S42 村田和夫 S44 飯田則行 S46 塩田勝彦 S48 野馬英代子 S51 谷口奈美江 S55 馬場秀美 H19 水島文雄
- S27 福木一好 S31 草野恵子 S34 山本与四郎 S36 古賀美枝 S38 黒島カズエ S39 小柳博貴 S41 田口憲三 S42 中 恵子 S44 本意二 S46 田頭秀季 S48 川口富美子 S51 山下美枝子 S55 椎田 都 S60 小島浩介 H5 荒木 勝 H19 宮野裕三
- S27 田中栄子 S31 白井文雄 S34 緒谷二六 S36 米谷宗子 S38 藤原ミエ S39 二羽史裕 S41 下みどり S42 福村成人 S44 幸田幸夫 S46 松田有二 S48 坂上よし子 S51 七條晴子 S55 元久美子 S61 中島浩平 H5 中山博和 H20 酒井幸太郎
- S27 藤原ミヅ子 S31 柴木剛洋 S34 平 孝子 S36 松本恵子 S38 藤原祥元 S39 坂野二佐子 S41 太田大良 S42 山田 了 S44 井出美美 S46 林田龍代子 S48 小林洋一 S51 山崎正明 S55 林田祐樹 H20 藤田亮平
- S27 林田二郎 S31 永野泰久 S34 山崎文子 S36 七條多恵 S38 庄司元子 S39 林田 聡 S41 木下大洋 S42 伊藤敏子 S44 神谷富子 S46 三宅新一 S51 平田久美 S56 後部洋一 H20 水橋研二
- S27 福松ミネ子 S31 宇津呂妙 S34 岡崎幸江 S36 早川美穂 S38 永池達子 S39 田上康江 S41 近藤哲也 S42 林 勝廣 S44 大曲ヤス子 S46 平 富久 S48 高橋博美 S51 山本崇治 S56 林田規行 H21 平 早希
- S27 吉川好江 S31 小玉 誠 S34 丸丸尚郎 S36 松尾利昭 S38 松永正征 S40 福田健蔵 S41 日村美和 S42 岡岡士代 S44 松本志代子 S46 大野 豊 S48 大野 豊 S52 相良友友 S56 荒田智子 S61 松尾宏司 H6 飯田弘巳 H21 松本 研
- S28 永野俊子 S31 吉田英志 S34 相良 薫 S36 狩野秀喜 S38 西 仁海 S40 荒木耕造 S41 徳永久夫 S42 松本政博 S44 中村京子 S46 山本伸夫 S48 磯田俊二 S52 田口克哉 S56 永野和代 S61 田口志洋子 H6 小淵聖子 H22 高見 諒
- S28 田中直幸 S31 岩本義次 S34 岩切美智子 S36 南條 恵 S38 福田 保 S40 井上康明 S42 井上 確 S42 清田 幸 S44 森本啓子 S46 藤山克子 S48 上野美子 S52 福田清文 H6 谷口聡子 H22 五島美帆
- S28 杉本とくわ S31 川口良澄 S34 相良義博 S36 岡岡亮子 S38 松本仙作 S40 川村和昭 S42 林田新一 S42 六倉一夫 S44 曾 雄一 S46 峯 博子 S48 米田いつ子 S48 山本孝俊 S52 徳三恵 S57 末永 透 S62 田崎美和 H6 柳原昌宏 H23 山下真澄
- S29 岩切眞一郎 S32 城谷健二 S34 川島洋子 S36 小林清香 S38 松下武徳 S40 中 治 S42 有田健治 S42 松田信昭 S44 林田久行 S46 酒井信助 S48 山本孝俊 S52 徳三恵 S57 末永 透 S62 田崎美和 H6 柳原昌宏 H23 山下真澄
- S29 多比良敏之 S32 吉賀富子 S34 草野紀元 S36 吉田仁昭 S38 馬場伯明 S40 清藤克己 S42 岡本平八郎 S43 酒見希代美 S44 松藤心みよ S47 大野義満 S49 小林二雄 S52 安藤久美子 S58 竹熊悦子 H7 永田英一 H25 中島 研
- S29 中村興望 S32 林田利昭 S34 種松俊徳 S36 大木田勝三 S38 増崎裕生 S40 吉原瑞子 S42 川畑和夫 S43 戸田年久 S43 戸田年久 S44 赤星順子 S47 神島正行 S49 稲森八代美 S52 伊藤 聡 S58 酒井英生 H7 中山洋子 H25 瀧田亮太
- S29 中村早苗 S32 太田良明 S34 大原幹雄 S36 山田美枝子 S39 南岡国一 S40 本田一秀 S42 宮藤 武 S43 長野寿久 S44 森 賢二 S47 金子治子 S49 北村博幸 S52 末續義則 S58 田口千史 H7 尾崎美実 H29 曾 百
- S29 若国康 S32 中光剛 S34 相崎和宏 S36 馬場隆実 S38 山田三郎 S40 竹馬敏子 S42 近藤俊美 S43 若口基子 S44 松本千年 S47 田中紀子 S49 大村純一郎 S53 石田正文 S58 林田 久 S62 瀧田少子 H8 酒井英之 H30 相良葉子
- S29 菅田保盛 S32 齊藤慶子 S34 荒木宗久 S36 藤尾了拙 S39 中村信吉 S40 不破昌子 S42 不破昌子 S43 若口基子 S44 松本千年 S47 田中紀子 S49 大村純一郎 S53 石田正文 S58 林田 久 S62 瀧田少子 H8 酒井英之 H30 相良葉子
- S29 田中信春 S32 城 勝 S34 藤原和夫 S36 清田又男 S39 宮崎勝高 S40 城台ミネ子 S42 森 美知子 S43 林田 公 S44 亀井敏江 S47 田口忠久 S49 酒井 久 S53 松尾典子 S58 伊藤 洋子 H8 中野秀樹 H30 小玉 健心
- S29 高橋勝太郎 S32 杉谷隆二 S34 白倉忠孝 S37 桑原愛子 S39 藤田和雄 S40 久間節子 S42 森 美知子 S43 林田 公 S44 亀井敏江 S47 田口忠久 S49 酒井 久 S53 松尾典子 S58 伊藤 洋子 H8 中野秀樹 H30 小玉 健心
- S30 中村マ子 S32 松本安男 S34 松永忠義 S37 鬼塚 保 S39 宮崎勝高 S40 城台ミネ子 S42 森 美知子 S43 林田 公 S44 亀井敏江 S47 田口忠久 S49 酒井 久 S53 松尾典子 S58 伊藤 洋子 H8 中野秀樹 H30 小玉 健心
- S30 上野照子 S32 永川修輔 S34 志岐美恵 S37 酒井ミネ子 S39 山下安則 S40 田中ミチ子 S42 草野三代子 S43 平湯保夫 S45 陣野友友 S47 東村一東 S50 松本真利子 S53 藤原直高 S58 三原 元 S63 立石謙作 H8 林 伸一郎 R2 岩本慶晴
- S30 田中一則 S32 中野満子 S34 西岡三重子 S36 兼儀洋子 S39 窪田剛子 S40 日向 啓 S42 中司美久 S43 福田義行 S45 谷口尊隆 S47 平瀬 博 S50 大山真一 S53 櫻部エリ子 S58 陣内加奈子 S63 中川久美 H9 馬場健太郎 R4 松尾宏真
- S30 永野国広 S32 宮崎利康 S35 市倉時夫 S37 吉田英治 S39 梅井瑞江 S40 松山保孝 S42 権松子エ子 S43 松尾三千枝 S45 永野国広 S49 野田好二 S53 加藤幸子 S58 岩尾結美 S63 瀧田秀人 H9 宮田直人
- S30 永野国広 S32 宮崎利康 S35 市倉時夫 S37 吉田英治 S39 梅井瑞江 S40 松山保孝 S42 権松子エ子 S43 松尾三千枝 S45 永野国広 S49 野田好二 S53 加藤幸子 S58 岩尾結美 S63 瀧田秀人 H9 宮田直人
- S30 平片 誠 S33 森芳七世 S35 藤田美穂子 S37 松本敏雄 S39 森国敏子 S40 石川素近 S42 横田美恵 S43 松本次郎 S45 瀧田信子 S47 原口 勉 S50 酒井千代子 S53 海田洋治 S58 福田健二 S63 山田展弘 H10 小林洋平
- S30 本多尊光 S33 中村良子 S35 中村レイ子 S37 阿萬公子 S39 小林勝枝 S40 久間英俊 S42 木村邦子 S43 塚塚整子 S45 吉岡賢富 S47 松崎千秋 S50 酒井雄巳子 S53 内田和美

同窓会誌「あやめが丘」発行に伴う「企業広告」「サポート事業」に、昨年度もたくさんの皆さま(681名)から、ご協力をいただき誠にありがとうございました。心から感謝申し上げます。あやめが丘を1人でも多くの会員の皆さまにお届けして喜んでらおうと企画(直接郵送)したのが、サポート事業の始まりでした。今回で6年目を迎えます。皆様から送られた協賛金は、現役へのサポート資金並びに同窓会活動費として、大切に活用させていただいております。今年度も、サポート事業の取組を行います。皆様のご協力よろしくお願ひします。

令和3年度サポート事業決算は右記の通りです。300万円を超える有り難い協賛金をいただきました。これからも、会報誌の作成・発送経費として230万円程かかりますが「同窓会の絆」を更に深める活動と位置付けて継続していきます。

* 令和3年度サポート事業決算 *	
繰越金(前年度繰越)	1,014,483円
個人協賛金(674件)	2,491,602円
企業協賛金(7件)	600,000円
預金利息	10円
収入合計	4,106,095円
あやめが丘作成費	1,059,000円
会員への郵送料	1,031,108円
振込手数料・事務費・雑費	152,159円
繰入金(一般会計へ)	200,000円
支出合計	2,442,267円
繰越金(次年度発行準備金)	1,663,828円



株式会社 新田鉄工所

〒859-2503 長崎県南島原市口之津町丁5376番地
TEL: 0957-86-3261 FAX: 0957-86-5028

代表取締役社長 **松尾良弘** (S45年卒)

株式会社新田鉄工所オフィシャルホームページ <http://www.kk-sinden.co.jp>



努力と誠実が生む 一流の「ものづくり」



ISO9001:2015 認証取得

実行委員長あいさつ



林田 新一
(前同窓会会長)

長崎県立口加高等学校は明治35年に口之津女子手芸学校を源流として創立され、島原半島南部における中等教育最高の府として発展を続け卒業生2万1千人超の伝統校として幾多の有為な人材を排出して社会に貢献してきました。

本年は創立から120年を数え、10年毎の節目の年として創立120周年事業を計画しています。生徒が創造したテーマ、シンボルマークの下に記念事業の一環として、記念体育祭、記念文化祭(菖蒲祭)、学校環境整備事業、部活動後援事業等を企画します。

記念の日を10月8日として記念式典を挙行し、記念講演に葛西紀明氏を招聘します。世界に伍して活躍された葛西氏の講話が、生徒たちの未来への夢を紡ぐものと期待しています。

記念事業内容

令和4年10月8日(土)に本校体育館におきまして創立百二十周年記念式典を開催いたします。記念事業につきましては、テーマ『光あれ ~紡ぐ伝統輝く未来~』及びシンボルマークを生徒が作成しました。また、記念品の作成や本校の足跡をたどる記念誌を発行いたします。お寄せいただきましたお志から、Wi-Fi環境の全館整備、部活動活性化事業として本校部活動にご支援をいただきます。ご理解ご賛同いただいたみなさまに心より感謝申し上げます。

特別記念講演



創立120周年記念式典後にスキー界のレジェンド「葛西紀明氏」をお招きし特別記念講演を開催します。葛西さんは、1972年生れ北海道出身のスキージャンプ選手です。16歳時より日本代表として国際大会に出場し、1992年アルベールビルオリンピックに19歳で初出場。以来、史上最多計8回の冬期オリンピックに出場され、41歳でスキージャンプ競技個人種目史上最年長メダリストです。講演は在校生への熱きエールとなることでしょう。

創立当時の校舎と永野仲藏氏



48年前の第一校舎と購買部



現在の職員室と校舎



創立百二十周年記念事業
「光あれ 紡ぐ伝統 輝く未来」

何かと不便の多い今日ですが、この状況が一日も早く解消され、平穏な日々を取り戻せるよう心から願っております。

全国の同窓会員の皆さんへ、今年も「あやめが丘」をお届けすることができました。本号は同窓会の活動や母校の状況、地域の話題を掲載して編集しました。情報収集の足りない部分もありませんが、お許しください。ご多忙の中に、執筆・編集にご協力いただきまして皆様に心より感謝申し上げます。

編集後記

1人でも多くの皆さまに「同窓会誌」を直接お届けするために!

(住所変更・ご意見返信はがきの取扱)

毎年、会員の卒業後の正確な住所が分からなく、実家へ配達されたり、転居先が不明で還付されるものがあります。

事務局では1通でも多く、皆さまの手元に「あやめが丘」誌がお届けできるよう、名簿の調査・確認・整理をしています。お届けした住所が違う場合は同封の「返信はがき」で、今お住いの住所を届けていただくと、次回からは新住所へ送付させていただきます。

また、知人等に卒業生なのに届かなかつたなどの情報がありましたら、知人等の住所を「返信はがき」でお知らせください。なお、住所・氏名(旧姓)・卒業年もご記入願います。



「あやめが丘」誌を会員一人ひとりに確実にお届けするために、住所の変更等がありましたら、同封の「返信はがき」に記載の上、郵便ポストへ投函願います。また、同窓会へのご意見等がありましたら、お寄せください。

※個人情報の取扱は厳重に管理し、同窓会の連絡に限り使用します。

本部役員

会長	大野 豊 (口之津 S48年卒)	顧問	久間 章生 (加津佐 S34年卒)
副会長	中島 浩平 (加津佐 S61年卒)	顧問	元山 芳晴 (加津佐 S25年卒)
副会長	山本 栄治 (口之津 S51年卒)	顧問	井上 安彦 (南有馬 S29年卒)
副会長	鬼塚 俊範 (南有馬 S63年卒)	顧問	林田 壽彦 (加津佐 S33年卒)
監査	永江 祥三 (小浜 S61年卒)	顧問	吉田 英治 (口之津 S37年卒)
監査	井口 広昭 (加津佐 H2年卒)	顧問	松本 政博 (加津佐 S42年卒)
事務局	田口 賢哉 (口之津 S63年卒)	顧問	林田 新一 (口之津 S42年卒)
		顧問	中島 浩介 (加津佐 S60年卒)

同窓会事務局

- 校長 馬木みどり
- 教頭 増本 欣也
- 事務長 竹下 孝幸
- 事務局長 黒田 晃子 (S63年卒)
- 会計 永吉 照美 (S53年卒)
- 庶務 松山 辰徳 (H14年卒)
- 庶務 志方美千代 (S54年卒)

〒859-2502 南島原市口之津町甲3272番地
TEL 0957-86-2180 FAX 0597-86-2307
E-mail: kouka-h@news.ed.jp



口加高校HP

事務局だより

卒業証明書・成績証明書・調査書などの各種証明書が必要な場合は、口加高校校務室へ請求してください。